



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月8日

上場会社名 As-meエステール株式会社
 コード番号 7872 URL <http://www.as-estelle.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 雅史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 羽生 達夫

TEL 03-5777-5120

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	15,613	0.3	481	237.2	436		108	
29年3月期第2四半期	15,656	4.0	142	170.4	64		378	

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 100百万円 (%) 29年3月期第2四半期 381百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	9.80	
29年3月期第2四半期	33.95	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	33,439	13,005	38.9	1,180.48
29年3月期	32,992	13,270	40.2	1,189.55

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 13,083百万円 29年3月期 13,270百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		24.00	24.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,850	2.2	1,390	2.2	1,320	2.2	505	15.8	45.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	11,459,223 株	29年3月期	11,459,223 株
30年3月期2Q	441,858 株	29年3月期	303,158 株
30年3月期2Q	11,053,159 株	29年3月期2Q	11,156,090 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益は引き続き堅調に推移し、雇用環境においても引き締まった状態が継続しており、給与所得が緩やかに伸びるなか、個人消費にも明るさが見えてまいりました。一方で、米国・欧州にける政治状況や経済政策動向に不透明感が強くあり、景気先行きについては不確実性が高い状態が続いております。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は、店舗数の減少などにより156億13百万円（前年同期比0.3%減）となりました。営業利益は、不採算店の圧縮などによる販売費の減少があり、4億81百万円（前年同期比237.2%増）なり、経常利益は4億36百万円（前年同期は64百万円の損失）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、不採算店の減損損失の計上などにより1億08百万円（前年同期は3億78百万円の損失）となりました。

なお、当四半期における当社グループの主な店舗展開は以下のとおりです。

セグメント	宝飾品		眼鏡	その他
会社名	As-me エステール 株式会社	株式会社BLOOM	キンバレー株式会社	ヴィレッジヴァンガードブレース株式会社
前期末店舗数	357	85	50	—
新規出店	10	2	9	1
閉店	△15	△22	△1	—
当四半期末店舗数	352	65	58	22

(注) 1. 株式会社BLOOMの店舗数には、消化仕入契約に基づく百貨店等への出店を含んでおります。

2. その他に区分したセグメントは、飲食店事業及び食品販売事業であります。

3. ヴィレッジヴァンガードブレース株式会社の当四半期末店舗数は、会社分割により承継した21店舗を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末の78億95百万円より3億59百万円減少し、75億36百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは5億57百万円のプラス（前年同期は3億86百万円のプラス）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益3億45百万円、減価償却費2億86百万円、未払金の増加1億67百万円、仕入債務の増加1億19百万円及び減損損失1億10百万円の資金増加と、法人税等の支払額3億75百万円及びたな卸資産の増加1億36百万円の資金減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは11億20百万円のマイナス（前年同期は1億83百万円のマイナス）となりました。これは主に敷金保証金の回収2億2百万円の収入と、吸収分割による支出6億47百万円、固定資産の取得4億79百万円及び子会社出資金の取得1億10百万円の支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動におけるキャッシュ・フローは2億5百万円のプラス（前年同期は2億52百万円のプラス）となりました。これは主に長期借入金の増加5億72百万円（純額）の収入と、配当金の支払2億67百万円の支出によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,895	7,536
受取手形及び売掛金	2,402	2,468
商品及び製品	9,746	9,775
仕掛品	1,738	1,772
原材料及び貯蔵品	2,263	2,457
その他	479	485
貸倒引当金	△0	△1
流動資産合計	24,526	24,493
固定資産		
有形固定資産	2,434	2,638
無形固定資産		
のれん	-	269
その他	206	197
無形固定資産合計	206	466
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,485	3,388
その他	2,341	2,454
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	5,825	5,840
固定資産合計	8,466	8,945
資産合計	32,992	33,439
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,449	4,560
1年内返済予定の長期借入金	3,476	3,631
未払法人税等	488	327
賞与引当金	397	490
その他	2,104	2,120
流動負債合計	10,916	11,129
固定負債		
長期借入金	6,463	6,881
役員退職慰労引当金	560	572
退職給付に係る負債	1,710	1,736
資産除去債務	61	104
その他	9	8
固定負債合計	8,805	9,304
負債合計	19,721	20,433

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,571	1,571
資本剰余金	3,384	3,384
利益剰余金	8,456	8,297
自己株式	△146	△245
株主資本合計	13,265	13,007
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48	40
為替換算調整勘定	△52	△53
退職給付に係る調整累計額	9	12
その他の包括利益累計額合計	4	△1
純資産合計	13,270	13,005
負債純資産合計	32,992	33,439

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	15,656	15,613
売上原価	5,971	5,782
売上総利益	9,684	9,830
販売費及び一般管理費	9,541	9,349
営業利益	142	481
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	5	4
受取手数料	19	18
その他	23	25
営業外収益合計	47	48
営業外費用		
支払利息	41	27
為替差損	199	46
その他	14	18
営業外費用合計	255	92
経常利益又は経常損失(△)	△64	436
特別利益		
投資有価証券売却益	4	-
固定資産売却益	-	2
受取補償金	8	7
工事負担金等受入額	-	13
特別利益合計	12	23
特別損失		
固定資産除売却損	4	-
減損損失	127	110
店舗閉鎖損失	9	3
その他	0	-
特別損失合計	141	114
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△194	345
法人税等	184	238
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△378	107
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	-	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△378	108

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△378	107
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△8
為替換算調整勘定	△14	△0
退職給付に係る調整額	15	2
その他の包括利益合計	△2	△6
四半期包括利益	△381	100
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△381	101
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△194	345
減価償却費	327	286
減損損失	127	110
のれん償却額	11	9
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	0	30
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	12	12
賞与引当金の増減額(△は減少)	17	92
関係会社事業損失引当金の増減額(△は減少)	△2	-
受取利息及び受取配当金	△5	△4
支払利息	41	27
投資有価証券売却損益(△は益)	△4	-
固定資産除売却損益(△は益)	4	△2
売上債権の増減額(△は増加)	333	△66
たな卸資産の増減額(△は増加)	222	△136
仕入債務の増減額(△は減少)	△197	119
未払金の増減額(△は減少)	68	167
未払又は未収消費税等の増減額	△149	△42
その他	111	5
小計	723	956
利息及び配当金の受取額	5	4
利息の支払額	△42	△27
法人税等の支払額	△300	△375
営業活動によるキャッシュ・フロー	386	557
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△0	-
投資有価証券の売却による収入	26	-
出資金の売却による収入	10	-
子会社出資金の取得による支出	-	△110
吸収分割による支出	-	△647
固定資産の取得による支出	△376	△479
固定資産の売却による収入	-	27
敷金及び保証金の差入による支出	△59	△60
敷金及び保証金の回収による収入	266	202
その他	△49	△51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△183	△1,120

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,700	2,500
長期借入金の返済による支出	△2,178	△1,927
割賦債務の返済による支出	△1	△1
リース債務の返済による支出	△0	△0
自己株式の取得による支出	-	△99
配当金の支払額	△267	△267
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	-	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	252	205
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	452	△359
現金及び現金同等物の期首残高	7,454	7,895
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,906	7,536

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(連結の範囲の変更)

当第2四半期連結会計期間より、ヴィレッジヴァンガードプレース株式会社は会社分割により事業承継したため、連結の範囲に含めております。